



桃の節句、華やぐ季節がやってきました。
また、この時期は巣立ちの季節です。
大きく羽ばたいていこうとする子どもたち。
嬉しくもあり、ちょっぴり寂しく思うこの頃です。



今月の行事予定

- 3月 2日(土) ひなまつり
- 3月 9日(土) ひまわり会
- 3月11日(月) 平成31年度新入園児健康診断 13:30～
- 3月12日(火) お別れ遠足(一年保育)
- 3月16日(土) 新入園児保護者会(10:00～)
在園児保護者会(13:30～)
- 3月23日(土) 明石城石碑除幕式(一年保育鼓笛演奏)
- 3月26日(火) 卒園式

4月の行事予定

- 4月 1日(月) 入園式
- 4月 8日(月) 花まつり
- 4月20日(土) ひまわり会 ※月1回 避難訓練



3月16日(土)13:30より、在園児保護者会を行います。

新年度に向けての大切なお話しをします。
必ず出席していただきますようお願い致します。



平成31年 3月1日
長寿院保育園



ひなまつり



◎ひなまつりとは・・・

女の子の成長を願う風習のことです。女の子が生まれると雛人形を用意し、これからの人生に災いが降りかからないように、そして美しく成長して幸せになるようにという願いを込めてお祝いをします。

◎ひなまつりの由来・・・

ひな祭りの別名は**桃の節句**です。この節句とは、中国からきた暦上の節目の日を指します。奇数が重なる日を節句とし、その日に邪気を払う行事が行われていました。中国の節句に川に入り体をきれいにする禊(みそぎ)の習慣が日本に伝わり、「流し雛」となりました。「流し雛」は、和紙で作った人形を川に流し災いを払う風習です。また、貴族階級の女児のなかで流行していた「ひいな遊び」で使われた人形も「流し雛」として使われていました。この2つの行事が結びつき、現在のひな祭りになったといわれています。

以前は流すために作られていた人形が、現在のひな祭りでは雛人形として飾られるようになりました。



◎ひなまつりの食べ物の持つ意味は？

・ひし餅
赤は魔除け・厄除け、白は純潔・清浄、緑は健康・新緑の生命力



・ひなあられ
昔はひし餅を砕いてあられを作っていました。そこに黄色を足して4色にし、四季を表現しています。1年中幸せに過ごせますように。という意味が込められています。



・ちらし寿司
ちらし寿司そのものにはいわれはありませんが、えび(長生き)、れんこん(見通しがきく)、豆(健康でまめに働ける)など縁起のいい具が祝いの席にふさわしく、三つ葉、卵、人参などの華やかな彩りが食卓に春を呼んでくれるため、ひな祭りの定番メニューとなったようです。